



## 水保通信

ミ二版第4号  
水保まちづくり・広報部  
平成25年2月12日発行

ホームページ <http://www.usennet.ne.jp/~mizuho/> メールアドレス [mizuho@usennet.ne.jp](mailto:mizuho@usennet.ne.jp)

### 平成25年 新年のご挨拶

水保自治会長  
今井 薫

新年明けましておめでとうございます  
平成25年の輝かしい新年を御壮健にて御家族お揃いでお迎えに成られた事と心よりお慶びを申し上げます。

○ 昨年皆様方には、水保自治会運営・社会福祉活動・まちづくり活動等について

深いご理解の下、それぞれの立場で御支援、御尽力、御協力を賜りまして、誠に有難うございました、紙面をお借りして深く御礼を申し上げたいと存じます。

○ さて、昨年を振り返って見ますと、東日本大震災後、初年度の復興最前線の中、

政治・経済共に底辺を推移していたようでございました。

底辺を推移しながらも好転する為の変革点・節目になって欲しいと国政選挙に期待

したものでございます・・・いわゆるフォローの風が吹く様に願っています。

◎ 我が守山市を見てみると、昨年は宮本和宏市長の手腕の下にそれぞれが、一斉に

進展仕掛けた年ではなかったかなあと考えています。

★ したがって明けました平成25年は、その市の方針の下に「守山の北玄関」としての「中・長期 振興計画をしっかりと創り上げる」年となるものと理解しております。

「安全安心の住みやすき日本一を構築」してゆくプランニングを行い、随時実施して行く年となる様にと願うものでございます。

#### ★<<水保自治会運営に付いて>>

基本理念（スローガン） 「自主自立で皆が主役、私のSHINKAで際立つ水保」

合言葉 「参加と 合意と 友愛」

キーワード 「意識から行動変革・一人称」

具体的指針 1、「環境センター・通学路等の安全安心の構築」  
・・防災訓練のマニュアル化

2、「自治会リーダーの人材育成、新執行部の構築」  
・・各組織毎の役員の選任

3、「農業・北川水利組合の将来運営計画の企画立案」  
・・環境変化に基づく『ありがたい姿の構築』

4、高齢化に伴い 「健康づくりと生活習慣病の予防」

## 子供たちによる共同作業 (H24・12・1)

春に手による田植えをし、  
秋に手で刈り取った稲を脱穀し、  
精米した米を使って、手作りのかまどを作り  
そのかまどで米を炊き、カレーを作りました。  
参加した子どもたちは、ふだん何気に食べている  
カレーライスが、これほど美味しいものと再認識し、  
農作物の育成・収穫、更に仲間と共に手作りの  
カレーライス作りの楽しさを、  
自分たちの身体で学んだことでしょう。



## 寒さが増してまいりました、いつも以上に健康に留意を

今年の冬は、暑かった夏の反動か、例年以上に寒い日が続いております。  
雪こそ積もる日は少ないですが、気温の低い日が多いように思われます。  
いつも以上に健康に留意し寒い冬を乗り切り ==>健康診断は受診しましょう。  
暖かい春の訪れを心待ちいたしましょう。

ただ、寒いからといって家に閉じこもってばかりではだめなので、自分に合った  
適度な運動を、焦らず無理せずに日々続けることも、寒さに打ち勝つ  
秘訣ではないでしょうか。  
水保町民の方々全てが、健康で桜咲く春を迎えましょう。

### 祝 新成人おめでとうございます

今年、成人式を迎えられた方を紹介いたします。

村中康祐君 (村中康捕様方)  
小山翔平君 (小山武喜様方)  
松田祐佳さん (松田富代子様方)  
川隅真耶さん (川隅美智夫様方)

### 「にぎわう農村フォトコンテスト」受賞

水保環境保全隊

入選作品「籾の精選体験」



滋賀県世代をつなぐ農村まる  
ごと保全地域協議会主催「に  
ぎわい農村フォトコンテスト」の  
部門で水保環境保全隊より出  
品されました写真が、入選され  
ました。

秋の農作業体験の中で、昔  
ながらの方法で籾の精選作業  
をしている一コマです。

入選おめでとうございます。

## 広報部より

今年度、新しいメンバーでスタートした広報部ですが、任期一年目の今年度は、手探りの状態で活動を行い、広報の役目をしっかりと果たせなかったことで、町民皆様にご迷惑を多々お掛けしましたことを、お詫び申し上げます。

任期最終年の来年度は、コスモスの紙面の充実を図り、より見やすく親しみやすいものにしていきたいと思っております。

今年度一年間、ありがとうございました。